

# 「貿易立国日本の先覚者・高畑誠一」

～現代に繋がる総合商社の創立～

高畑誠一（明治20年～昭和53年）

「Small, slow but steady」（ちっぽけで、歩みも遅くても仕方がない。堅実に行こう）を社是に日商（現、双日）を、日本を代表する総合商社へ育て上げた人物がいた。かつて「一船売り」の離れ業や三国間貿易を手がけ、「スエズ運河を通る船の10に1つは鈴木店の船」と言われ、鈴木商店大躍進をロンドンで支えた高畑誠一である。没後40年を迎えた今年、彼の業績と鈴木商店の歴史を振り返り、貿易立国日本の先覚者として顕彰・紹介する。



## ◆内子から西条、そして神戸で学ぶ

高畑誠一は木蠟と生糸の生産が盛んであった喜多郡内子村に生まれました。内子尋常小学校に入学、内子尚武会においても活動しました。教育熱心な町で早くから英語に触れ、旧制西条中学、神戸高等商業学校へと進学します。特に英語には自信があり、世界を舞台に活躍できる商社への就職を希望しました。



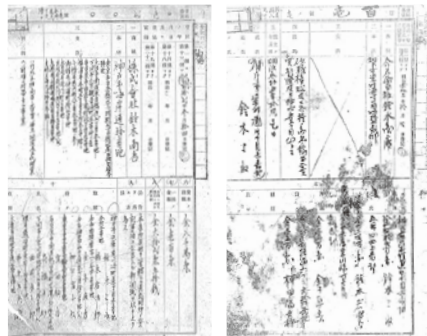
## ◆鈴木商店入店、ロンドンへ

神戸高等商業学校の初代校長である水島鏡也の推薦を受け、高畑は学卒者としては第一期で鈴木商店へ入ります。数年後、抜群の語学力を買われ、当時の世界経済の中心地ロンドンへ赴任しました。第一次世界大戦期には世界を相手に堂々とした交渉と決断を行い、鈴木商店大躍進の一翼を担いました。



## ◆幻の巨大商社『鈴木商店』

明治から大正にかけて港町・神戸を拠点に大番頭の金子直吉のもと日本最大の商社へと発展するも、急拡大の反動と関東大震災・昭和金融恐慌の影響で破綻します。しかし、その傘下の多くの企業が日本のものでづくりの基礎を築きました。現代にもその流れをくむ企業が残っており、経営史の側面からも注目され再評価されています。清算されたはずの「鈴木商店」ですが、実は現在も登記上では存在していることが確認されています。



## ◆日商の創立・発展

高畑らは鈴木商店の貿易部門を再編する形で日商を創立しました。3年持てば上出来と言われるなかで、鈴木時代の経験と関係を生かし、不況や太平洋戦争期を堅実経営で乗り切り、会社を発展させました。戦後の日本船舶業界をリードし、米・ボーイング社とは代理店契約を締結しました。業界のトップクラスまで成長した日商は、合併により日商岩井を経て現在の双日へと拡大、発展を続けています。



## ◆日本ゴルフ界の祖

ロンドン時代に始めた高畑のゴルフの腕前はトップクラス。皇太子（後の昭和天皇）のロンドン訪問時にはトッププロの試合を企画し、案内しました。ゴルフのルールブックの日本語訳を手がけたほか、世界的にも名コースといわれる廣野ゴルフ倶楽部の創設や地元内子の愛媛ゴルフ倶楽部の監修に関与しました。また、考案したというヘッドカバーの逸話なども語り継がれています。



## 関連講座

■8月4日(土) 13:30～15:30

## 「高畑誠一と神戸高商」

受講  
無料

講師 神戸大学大学文書史料室  
専門調査員  
のむらりえこ  
野邑 理栄子氏

### 講師プロフィール

大阪生まれ。神戸大学大学院博士課程修了。神戸大学百年史編集室助手、専任講師となり「神戸大学百年史」の編集に従事。現在は大学文書史料室室長補佐。日本近代史が専門。著書に『陸軍幼年学校体制の研究—エリート養成と軍事・教育・政治—』、共著『ビジュアル版 神戸大学物語』、『神戸大学百年史 通史II（新制神戸大学史）』など。

- 要事前申込（先着順定員60名）
- 住所・氏名・連絡先を明記して、はがき・FAX・メールまたは電話にてお申し込みください。
- 会場は愛媛県生涯学習センターの研修室です。

## 関連事業

協力・愛媛県レクリエーション協会



「ゲーゴルゲームに挑戦」  
企画展開催中（大会開催日を除く）は、  
毎日ゲーゴルゲームに挑戦できます。  
（どなたでも参加できます。  
参加者にはオリジナルグッズをプレゼント！）

参加  
無料

## 【ゲーゴルゲーム大会】

開催日 7月29日(日)・8月11日(土・祝)・8月19日(日)

- 受付時間/午前の部 9:30～・午後の部 12:30～（各日共通）
- 開始時間/午前の部 10:00～・午後の部 13:00～（各日共通）
- 参加資格・人数/小学生以上、午前の部、午後の部 各先着20名様
- \* 全員に参加賞、各回第1位の方に図書カード(500円)進呈。
- \* 事前お申し込みは受付いたしませんので、開催当日会場にお越しください。

お問い合わせ  
お申し込み

愛媛県生涯学習センター

指定管理者 / (株)レスバスコーポレーション  
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地 TEL 089-963-2111 / FAX 089-963-4526  
URL <http://www.i-manabi.jp/>